平成 20年 3月期　　第３四半期財務・業績の概況

平成 20年 2月 1日

上　場　会　社　名　日本サーボ株式会社　　上場取引場所　東証第二部
コ　ー　ド　番　号　６５８５　　ＵＲＬ　http://www.japanservo.jp/
代　　表　　者　役職・氏名　代表取締役社長　田島　卓也
問 合 せ 先 責 任 者　役職・氏名　経理部長　坂本　博　　TEL 0277－53－8817

(百万円未満四捨五入)

１．平成20年3月期第3四半期の連結業績（平成19年4月1日 ～ 平成19年12月31日）

(1)連結経営成績　　(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	25,812	7.2	1,098	-	1,033	-	984	-
19年3月期第3四半期	24,086	10.3	△ 372	-	△ 433	-	△ 768	-
(参考)19年3月期	32,177	-	△ 560	-	△ 764	-	△ 1,451	-

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	27	65	-	-
19年3月期第3四半期	△ 21	54	-	-
(参考)19年3月期	△ 40	70	-	-

(注)潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第3四半期	20,725	7,863	37.9	221	12
19年3月期第3四半期	24,817	7,809	31.5	219	07
(参考)19年3月期	23,300	7,140	30.6	200	45

(3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	2,860	△ 611	△ 1,914	2,803
(参考)19年3月期	△ 653	△ 2,060	△ 115	2,519

(注)19年3月期第3四半期の連結キャッシュ・フローの状況については、作成しておりませんので記載しておりません。

２．平成20年3月期の連結業績予想（平成19年4月1日 ～ 平成20年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	33,000	2.6	1,600	-	1,350	-	1,200	-	33	73

３．その他

(1)期中における重要な子会社の異動（連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動）　：有

[新規　0社　（社名　　）　除外　1社　（社名 ㈱サーボソリューションジャパン　）]

前期末において当社の連結子会社であった㈱サーボソリューションジャパンは、平成19年4月1日付で当社に吸収合併し、消滅いたしました。

(2)会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無　：有

減価償却費等　一部簡便な方法を採用しております。

(3)最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無　：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

１．連結経営成績に関する定性的情報

当社グループは平成19年4月27日付けをもって、大株主が株式会社日立製作所から日本電産株式会社に移行したことにより、同日付けをもって日本電産株式会社の連結対象会社になりました。

その後大幅な人事及び組織変更を実施すると共に、日本電産株式会社と同様の事業所制の導入や、それに伴う原価改善活動など抜本的な経営改革を実行し、収益改善活動に入りつつあります。

以上の結果、当第3四半期におきましては、売上高258億1千2百万円（前年同期比107%）と前年同期を上回る結果となりました。これは、主として情報通信分野・家庭電器分野が増加したことによります。

損益につきましては、先述の通り抜本的経営改革改善を展開した結果、経常利益10億3千3百万円(前年同期比差額14億6千6百円増)となりました。四半期純利益は、9億8千4百万円（前年同期比差額17億5千2百万円増）大幅増益となりました。

〔事業の種類別セグメント実績〕

（モータ）

当社グループのモータ事業は、主に情報通信分野が増加し、売上高215億9千8百万円となり、営業利益は18億8千6百万円となりました。

（モータ応用製品）

当社グループのモータ応用製品事業は、主に家庭電器分野で使用されるアイスメーカ等が増加し、売上高42億1千4百万円となり、営業利益は2億5千2百万円となりました。

２．財政状態に関する定性的情報

貸借対照表の変動といたしましては、前連結会計年度末に比べ総資産の減少は、棚卸資産の減少等によるものであります。また、負債・純資産の部の減少は、短期借入金等の減少によるものであります。

３．連結業績予想に関する定性的情報

別途、本日公表の「平成20年3月期業績予想の修正及び復配に関するお知らせ」のとおりであります。

(1)(要約)四半期連結貸借対照表

（単位：百万円、％）

科目＼期別	当第３四半期（平成19年12月31日）		前第３四半期（平成18年12月31日）		増減		(参考) 平成19年3月期（平成19年3月31日）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
[資産の部]								
Ⅰ 流動資産								
1 現金及び預金	2,762		3,539		△777	△22.0	2,465	
2 受取手形及び売掛金	8,374		8,594		△220	△2.6	8,633	
3 有価証券	41		51		△10	△19.6	54	
4 たな卸資産	3,035		4,857		△1,822	△37.5	4,650	
5 その他	832		1,127		△295	△26.2	926	
6 貸倒引当金	△90		△182		92	△50.5	△92	
流動資産合計	14,954	72.2	17,986	72.5	△3,032	△16.9	16,636	71.4
Ⅱ 固定資産								
1 有形固定資産								
(1) 建物及び構築物	2,059		977		1,082	110.7	2,190	
(2) 機械装置及び運搬具	1,577		1,949		△372	△19.1	1,986	
(3) 土地	981		987		△6	△0.6	987	
(4) その他	669		2,205		△1,536	△69.7	870	
有形固定資産合計	5,286		6,118		△832	△13.6	6,033	
2 無形固定資産	145		145		-	-	149	
3 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券	167		332		△165	△49.7	336	
(2) その他	173		236		△63	△26.7	146	
投資その他の資産合計	340		568		△228	△40.1	482	
固定資産合計	5,771	27.8	6,831	27.5	△1,060	△15.5	6,664	28.6
資産合計	20,725	100.0	24,817	100.0	△4,092	△16.5	23,300	100.0
[負債の部]								
Ⅰ 流動負債								
1 支払手形及び買掛金	4,783		5,317		△534	△10.0	5,277	
2 短期借入金	3,525		5,859		△2,334	△39.8	5,417	
3 未払費用	686		881		△195	△22.1	925	
4 製品保証等引当金	138		113		25	22.1	119	
5 その他	1,063		1,854		△791	△42.7	1,298	
流動負債合計	10,195	49.2	14,024	56.5	△3,829	△27.3	13,036	56.0
Ⅱ 固定負債								
1 退職給付引当金	2,084		2,185		△101	△4.6	2,167	
2 役員退職慰労引当金	5		224		△219	△97.8	229	
3 その他	578		575		3	0.5	728	
固定負債合計	2,667	12.9	2,984	12.0	△317	△10.6	3,124	13.4
負債合計	12,862	62.1	17,008	68.5	△4,146	△24.4	16,160	69.4
[純資産の部]								
Ⅰ 株主資本								
資本金	2,547	12.3	2,547	10.3	-	-	2,547	10.9
資本剰余金	3,614	17.4	3,614	14.6	-	-	3,614	15.5
利益剰余金	1,808	8.7	1,507	6.1	301	20.0	824	3.5
自己株式	△62	△0.3	△12	△0.1	△50	416.7	△25	△0.1
株主資本合計	7,907	38.1	7,656	30.9	251	3.3	6,960	29.8
Ⅱ 評価・換算差額等								
その他有価証券評価差額金	45	0.2	112	0.4	△67	△59.8	115	0.5
為替換算調整勘定	△89	△0.4	41	0.2	△130	△317.1	65	0.3
評価・換算差額等合計	△44	△0.2	153	0.6	△197	△128.8	180	0.8
純資産合計	7,863	37.9	7,809	31.5	54	0.7	7,140	30.6
負債、純資産合計	20,725	100.0	24,817	100.0	△4,092	△16.5	23,300	100.0

(2)(要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

科目＼期別	当第３四半期（自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日）			前第３四半期（自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日）			増減		(参考) 平成19年3月期（自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日）		
	金額		百分比	金額		百分比	金額	増減率	金額		百分比
Ⅰ 売上高		25,812	100.0		24,086	100.0	1,726	7.2		32,177	100.0
Ⅱ 売上原価		21,167	82.0		20,950	87.0	217	1.0		28,167	87.5
売上総利益		4,645	18.0		3,136	13.0	1,509	48.1		4,010	12.5
Ⅲ 販売費及び一般管理費		3,547	13.7		3,508	14.6	39	1.1		4,570	14.2
営業損益		1,098	4.3		△372	△ 1.6	1,470	-		△560	△ 1.7
Ⅳ 営業外収益											
1 受取利息	36			40					56		
2 受取配当金	7			7					7		
3 為替差益	-			77					101		
4 その他	235	278	1.0	163	287	1.2	△9	△3.1	204	368	1.1
Ⅴ 営業外費用											
1 支払利息	186			223					301		
2 為替差損	63			-					-		
3 その他	94	343	1.3	125	348	1.4	△5	△1.4	271	572	1.8
経常損益		1,033	4.0		△433	△1.8	1,466	-		△764	△2.4
Ⅵ 特別利益											
1 投資有価証券売却益	99		-	-		-		-	7		-
2 その他特別利益	17	116	0.5	-	-	-	116	-	-	7	0.0
Ⅶ 特別損失											
1 固定資産処分・除却損	-			93			-	-	195		
2 減損損失	22			37			-	-	45		
3 その他特別損失	-	22	0.1	-	130	0.5	△108	△83.1	28	268	0.8
税金等調整前四半期(当期)純損益		1,127	4.4		△563	△ 2.3	1,690	-		△1,025	△ 3.2
税金費用		143	0.6		205	0.9	△62	△30.2		426	1.3
四半期(当期)純損益		984	3.8		△768	△ 3.2	1,752	-		△1,451	△ 4.5

(3)(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

区分	当第３四半期 (自　平成19年4月1日 至　平成19年12月31日) 金　額	(参考) 平成19年3月期 (自　平成18年4月1日 至　平成19年3月31日) 金　額
Ⅰ　営業活動によるキャッシュ・フロー		
1　税金等調整前四半期(当期)純損益(△は損失)	1,127	△1,025
2　減価償却費	931	1,269
3　減損損失	22	45
4　貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5	△90
5　退職給付引当金の減少額	△82	△46
6　役員退職慰労引当金減少額	△224	△92
7　製品保証引当金の増加額	19	15
8　為替差損益(△は差益)	△117	△37
9　固定資産売却・廃棄損	35	91
10　受取利息及び受取配当金	△43	△63
11　支払利息	186	301
12　売上債権の増減額(△は増加)	163	△98
13　棚卸資産の増減額(△は増加)	1,590	△253
14　仕入債務の増減額(△は減少)	△399	111
15　前受金の減少額	△10	△33
16　その他	△115	113
小計	3,078	208
17　利息及び配当金の受取額	43	63
18　利息の支払額	△186	△275
19　法人税等の支払額	△75	△649
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,860	△653
Ⅱ　投資活動によるキャッシュ・フロー		
1　有形・無形固定資産の取得による支出	△763	△2,100
2　有形・無形固定資産の売却による収入	8	-
3　投資有価証券の売却による収入	140	8
4　その他	4	32
投資活動によるキャッシュ・フロー	△611	△2,060
Ⅲ　財務活動によるキャッシュ・フロー		
1　短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,724	△95
2　割賦未払金の増加額	39	333
3　割賦未払金の支払額	△192	△229
4　自己株式の純増加額	△37	△17
5　配当金の支払	-	△107
6　その他	-	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,914	△115
Ⅳ　現金及び現金同等物に係る換算差額	△51	21
Ⅴ　現金及び現金同等物の増減額	284	△2,807
Ⅵ　現金及び現金同等物期首残高	2,519	5,326
Ⅶ　現金及び現金同等物四半期(期末)残高	2,803	2,519

セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第３四半期(自 平成19年４月１日　至 平成19年12月31日)

	モータ	モータ応用製品	計	消去又は全社	連結
	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)
Ⅰ　売上高及び営業損益					
1　売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	21,598	4,214	25,812	-	25,812
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	21,598	4,214	25,812	-	25,812
2　営業費用	19,712	3,962	23,674	1,040	24,714
営業利益	1,886	252	2,138	(1,040)	1,098

(注) 1　事業区分の方法…製品の類似性に照らして事業区分を行っております。

2　各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品
モータ	ACサーボモータ、DCサーボモータ、シンクロナスモータ、インダクションモータ、DCモータ、ブラシレスDCモータ、ステッピングモータ、ファン、ポンプ、センサ等
モータ応用製品	モータ機構製品、医療関連製品、住宅関連製品等

3　「消去又は全社」に含めた金額及び主な内容は以下のとおりであります。

	当第３四半期	内　容
消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額(百万円)	1,040	提出会社の総務・経理部門等管理部門及び開発研究部門に係る費用。

【所在地別セグメント情報】

当第３四半期(自 平成19年４月１日 至 平成19年12月31日)

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
Ⅰ 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	22,210	3,602	-	25,812	-	25,812
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2,362	14,068	191	16,621	(16,621)	-
計	24,572	17,670	191	42,433	(16,621)	25,812
営業費用	23,542	16,585	168	40,295	(15,581)	24,714
営業利益	1,030	1,085	23	2,138	(1,040)	1,098

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
2 日本以外の区分に属する主な国又は地域
アジア……中国、シンガポール、インドネシア
その他……アメリカ
3 営業費用のうち「消去又は全社」の項目に含めた配賦不能営業費用の主な内容は、「事業の種類別セグメント情報」の「注３」と同一であります。

【海外売上高】

当第３四半期(自 平成19年４月１日 至 平成19年12月31日)

	北米	アジア	その他の地域	計
Ⅰ 海外売上高(百万円)	3,774	6,559	3,380	13,713
Ⅱ 連結売上高(百万円)				25,812
Ⅲ 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	14.6	25.4	13.1	53.1

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
2 各区分に属する主な国又は地域
(1)北米……アメリカ、カナダ
(2)アジア……中国、シンガポール、インドネシア、韓国、台湾
(3)その他の地域……EU諸国、メキシコ
3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。